

超高齢化地域住民の生活を守る乗り合いタクシー実証運行事業

山梨県 北杜市

概要

- 10人乗りワゴン車 1台 運行 運賃 1回の乗車 300円
- 平成22年8月5日～平成23年3月31日
- 運行時間 午前8時45分～午後4時30分
- 須玉町増富・県道沿いエリア～塩川病院・北杜市役所 1日8便
- 予約システム 東京大学大学院新領域創造科学研究科との連携運用



事業の内容

事業内容

- 須玉町増富地区は、面積17.6km²、人口580人(H22.4.1現在)65歳以上は360人で高齢化率62.1%と非常に高齢化が進み、市役所などのある地域まで約23kmもあることから、北杜市須玉町増富地区の生活維持に向けた交通整備のため、デマンドバス実証運行を導入し、「生活の安心・安全」の確保を図る。

ポイント

- 地域性を考慮したデマンドバス利用者の利用目的や運行方法などの課題を把握するとともに、継続可能な運行方法等を検討する。

事業の成果

- デマンドバス利用者アンケートの集計状況から、通院・公共施設への利用目的が多い。
- 本運行エリアだけでなく、よりよい生活交通の整備手段として、同じような状況にある市内の中山間地域にも導入を広げていきたい。